

平成 26 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業

“秩父の森のおもちゃ美術館” 秩父もくもくきかく×東京おもちゃ美術館

秩父もくもくきかく



事業の目的・内容

- 【目的】木の良さや、人と木や森との関わりを学び、木材に対する親しみや木の文化への理解を深めるとともに、製作したおもちゃなどは秩父圏内の豊富な資源を活用したのものとして特産品化を目指す。
- 【内容】全国各地で好評の、親子で木のおもちゃに触れて楽しむ木育イベント「木育キャラバン」を秩父市で開催する。秩父産材や秩父銘仙など、地元の材料を使い、秩父の作り手によって製作されたおもちゃなど、世界中のおもちゃが大集合し、おもちゃで遊んで、ワークショップに参加して、手作り楽器によるライブ演奏を楽しんでいただけるイベントにする。



今までの活動状況

親子で木のおもちゃに触れて楽しむ木育イベント“木育キャラバン”を、11月2日・3日に秩父市歴史文化伝承化ホールで開催した。（来場者数：約2,000人）

秩父産材や秩父銘仙など、地元の材料を使い、秩父の作り手によって製作されたおもちゃなど、世界中のおもちゃ300点が集合した。秩父産材の箸作りワークショップや木挽き体験の他、手作り楽器によるライブ演奏をプロの演奏家と楽しめるコーナーを設けるなど、地域の特色を生かした、子どもから大人まで楽しめる木育イベントとなった。

また、秩父内外、県外の来場者も多く、秩父の木や森のアピールにつながった。

当日の様子は、テレビやラジオで放送され、新聞への記事掲載もあり、メディアからの関心も高く、秩父材の周知につながる機会になった。



これからの活動・行事

- 2014年11/14 「埼玉県フェア」（イオンレイクタウン・越谷市）
秩父市ブース・木工ワークショップコーナー
”ちぶっこーん” & ”秩父杉サインボード” 貸出し

- 11/29 Kaminagatoro Art & River (秩父郡長瀬町)
秩父材大型木琴 知恵の板 多面体つみきで 遊びの広場 ブース出展
- 12/10 Color 's (秩父市・野坂寺) 特別講座「五感で感じる木のおもちゃ」の講演
11/2~3の「秩父の森のおもちゃ美術館」でのエピソードも盛り込み、
主に0~1歳の子とその親を対象に、特に、クリスマスプレゼントとしての
木のおもちゃの選び方についての講演依頼をいただき実施。
- 12/13 森のようちえん NPO 法人花の森こども園 (秩父郡皆野町) クリスマス会
カホンの貸出し
- 2015年 1月 親子のお出かけ情報サイト「いこーよ」取材記事掲載 予定
年間PV数：1,648万PVを誇る、まだ新しいながらも勢いがあり、
注目度の高いサイトにて、地方都市である秩父で、これまでに
おもちゃコンサルタント/木育インストラクターとして、数々の遊び&
おもちゃの広場等イベントや講演、「秩父の森のおもちゃ美術館」等の
主催を続けてきた視点からみた「木のおもちゃ」「子どもの成長への
メリット」についての取材&記事の掲載
- 2月 ”こども夢基金”木育ワークショップ「森の積み木」(千葉県千葉市)
講師担当 予定
森林文化アカデミー(岐阜県)吉川和人氏
おもちゃ学芸員(東京都)三浦峰子氏 と共に 講師を担当
- 5月 雑司ヶ谷・手創り市(東京都豊島区)
ワークショップ & 出展 予定
- 8月 某ギャラリー(埼玉県さいたま市)にて ワークショップ&出展 予定